

みんなで創る元気な村 住み続けたい日吉津村

広報ひえづ



今月の表紙 日吉津村盆踊り花火大会（8月16日）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 2 令和6年度 ひえづの重点事業 | 17 駐在だより |
| 6 世界アルツハイマー月間 | 18 ミライトひえづ |
| 9 公共交通利用促進強化月間 | 22 ヴィレステひえづだより |
| 13 農作業お助け隊員を募集します！ | 27 ひえづのふるさと納税 |



September/2024
No.731

令和6年度の ひえづの重点事業

村ではさまざまな事業を行っており、毎年重点事業を決めて実施しています。令和6年度は6月23日(日)～8月4日(日)の間に7自治会、計9回の行政懇談会を開催し、今年度の重点事業を紹介するとともに、出席された住民の方々との意見交換を行いました(出席者合計77名)。



〈総務課〉

自主防災組織の活性化

日吉津村防災士連絡協議会は27人で活動し、各自主防災組織との関わりを深めて、安心安全な村づくりを進めます。

また、防災行政無線は4月1日から防災無線受信アプリの運用も開始し村民の皆様にご活用いただいています。

職員一人一人の能力向上

今年度、日吉津村人材育成基本方針を改定し、職員一人ひとりが自らの役割を果たし、村民サービスをさらに向上していくため、職員の能力育成研修や、職員の階層に応じた研修、独自研修、職場でのOJT等を積極的に行います。

村財政の健全な運営と行財政改革の推進

大切なお金をどのような事業に使っていくか、事業の効果なども考えながら予算をたてています。また、既存事業の見直しや使用料など歳入の見直しも随時行っており、今後も財政の適正な管理・運営を行っていきます。

〈総合政策課〉

海浜運動公園魅力化事業

気軽に利用できる憩いの場をめざして、村民がゆったり過ごし、子どもが笑顔になる施設などを、民間事業者のアイデアを活用しながら検討をすすめ、村内外の人が多く利用する海浜エリアとしての賑わいを高め、日吉津村のランドマークとなる公園として活性化を図っていきます。

参画と協働のむらづくり

日吉津村を今後も活気ある村として存続させていくために、村民一人ひとりが村づくりへ参画・協働して、事業を進めることが大切です。

そのため、ボランティア活動へ幅広い世代の参加の呼びかけ、自治連合会やコミュニティ支援スタッフなどを通じた意見交換、自主的で継続的なむらづくりの活動を支援する補助金の新設など、積極的に支援をします。

地方創生の推進

地方創生総合戦略の「人口の将来展望」では、2060年に本村の人口3,600人を維持することを目指し、各施策に取り組んでいます。総合計画では、村民の皆様へのアンケート調査を実施するとともに、村民の皆様との対話の機会を設け、後期総合計画の策定に向けた見直しの準備を行い、「みんなで創る 元気な村 住み続けたい 日吉津村」づくりを進めていきます。



▲地域ボランティア活動
(小学校グラウンド芝生化)



▲春と夏に行われる海岸クリーン作戦の様子
皆さんご参加をおねがいします

〈住民課〉

定額減税の実施と徴収の強化

令和6年度の住民税（所得割額が対象）は、本人と控除対象配偶者または扶養親族1人1万円の定額減税を行っています（所得税の定額減税は1人3万円です）。

また、様々な要因により滞納となった村税等について、役場職員で組織を設け、より効果的に工夫しながら、徴収に取り組んでいます。

ながらゴミ拾いと環境施策の推進

散歩やウォーキング、ジョギングなどの運動をしながら、ごみ拾いを行う活動「ながらゴミ拾い」をスタートしました。住民課でご登録いただき、燃えるゴミの指定袋（手提げ）を10枚（年間分）お受け取りのうえ随時ご活動いただいています。

この活動の拡大やイベントの実施、取り組むべき課題の整理や方針を考えながら、環境施策を推進します。

人権・男女共同参画の推進

男女共同参画社会の実現は、性別にかかわらず誰もが生きやすい社会をつくることです。県では、性的マイノリティのカップルなどの意思を尊重し、家族であることを証明する“ファミリーシップ制度”を開始されています。法的効果はありませんが、家族とみなし行政手続きなどが利用しやすくなるもので、村でも支援内容を明確にし、この制度に沿った対応を行います。

〈福祉保健課〉

● 総合福祉支援室/包括支援センター /福祉事務所

ねんりんピック「ターゲット・バードゴルフ交流大会」の開催

令和6年10月19日(土)～22日(火)まで鳥取県で開催されるねんりんピック。いくつになっても生き生きと活動し、心身ともに健康長寿・生涯現役に繋げ、人と人との絆を強く感じられる大会として、全国から来られる選手の方々に、満足していただけるような大会をめざします。

当日(10月20日～21日)の大会運営は、自治連合会、老人クラブ、米子日吉津商工会など各団体等のスタッフのご協力をいただきながら、選手へのおもてなしの心で取り組みます。

地域福祉計画に沿った事業実施

地域福祉計画は、全ての村民が自ら地域と関わり、生涯を通して生き生きと自分らしく安心して暮らせる地域社会の実現のため、行政と地域、事業者、ボランティア福祉団体等が協働して、さまざまな生活課題を解決できるよう取り組むための指針となる計画です。

令和7年度からの重層的支援体制整備事業の稼働に向けて、福祉関係団体や地域で活動されている村民の皆さんと連携を図りながら、「地域共生社会の実現」をめざし事業推進を図ります。

● ミライトひえづ（複合型子育て拠点施設）

ひえづこども園／児童館／子育て支援センター／ファミリー・サポート・センター

ひえづこども園保育室等整備工事

年長児を2クラス運営とし、小学校へのスムーズなつなぎと、きめ細かな保育・教育により園児の成長につなげます。保育室は、令和6年9月末までに整備し、10月1日からの供用開始をめざします。園庭改修工事は12月末までに完了予定です。

こども家庭センターの設置

全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が一体的に相談支援を行う機関として、「こども家庭センター」の設置に努めます。支援を必要とする子どもや家庭の把握、関係機関等のコーディネートを行い、地域資源と一体となった支援体制を作っていきます。

● 健康対策室／健康相談健診センター

保健と介護の一体化事業

糖尿病の重症化予防として個別的支援や、通いの場でのフレイルの健康相談、保健指導を実施するなど、保健事業と介護予防事業を一体的に実施し、高齢者が健康で自立した生活ができ、安心して暮らせる地域社会を構築することをめざします。

健康ポイント手帳を活用し、健康意識の向上、普及啓発を図っていきます。

〈建設産業課〉

農業と農地を次世代につなぐ

地域の皆さんが大切に守ってこられた農地を次の世代に着実に引き継いでいくため、将来、地域の農地を誰が利用し守っていくのか等、幅広く関係者の皆さんに話し合っていただき、その結果を踏まえた「地域計画」を策定し、地域内外から農地の受け手を幅広く確保しながら、農地バンクを活用した農地の集約化等を進めていきます。

道路事業

国道9号から国道431号区間の日野川右岸堤防に、新たなバイパス（仮称）県道日野川右岸道路の整備を進めており、県と連携して早期完成をめざします。

また、自転車を快適に利用するための環境を創出することを目標とし、村道日野川右岸堤線、温泉線に路面標示の設置を進めており、今年度完成予定です。

下水道の適正な維持管理と経営基盤の強化

下水道会計の中長期的な収支の見通しを立てる「経営戦略」を策定します。経営戦略では、老朽化している下水道施設の修繕・更新の計画や下水道使用料の見直しの検討を行います。

全国的に広域化・共同化の検討が進んでいます。県西部地区においても、施設の統合や事務の共同化などの検討を進めます。

〈教育委員会〉

人権尊重のむらづくり

村人権・同和教育推進協議会の活動を推進し、村民一人ひとりが人権について正しい理解を深め、自他を大切する人権感覚を磨くことができるよう、小地域懇談会、チューリップセミナーなどを実施していきます。

また、県内外で開催される各種研修会等に参加し、人権について正しい理解を深めていきます。

地域とともにある学校づくりを推進

地域とともにある学校づくりを推進し、コミュニティ・スクールの活動や体験活動（カルチャー土曜塾）を充実させていきます。

小学校に、ICT支援員を配置し、学習における効果的なICT機器の活用を推進し情報活用能力を育成します。

人材育成交流事業では、さまざまな文化に触れる中で日吉津の良さを感じ、子どもたちの意欲や言動の変化につながっています。

ふるさと日吉津の再確認

展示・交流室及び収蔵室を活用し、民俗資料館が収蔵する資料をとおして、日吉津の歴史を学び、地域の魅力を再確認することをめざします。

また、小学校のふるさと教育と連携した「ふるさと読本」を制作し、児童がふるさと日吉津について学ぶだけでなく、大人も読むことで日吉津村のすばらしさを再発見できる読本の完成（令和7年度）をめざしています。

〈ヴィレステひえづ〉

中高生の地域での活躍を応援

中学生サークル「スパークルバルブス」の活動を中心に、中高生の活動を支援しています。

中学生や高校生の力を必要としている事業のボランティア活動や中高生が主催する事業を支援しながら、地域の方と交流し、子どもたちのふるさと日吉津への愛情と、協調性、自尊感情を養っていきます。

ヴィレステを活動拠点とした地域コミュニティの推進

生涯学習講座（かがやき学級、成人学級、青年学級、ちびっこ公民館等）の月1回の開催を継続し、コミュニティセンターグループの活動を支援し、誰もが学べる生涯学習を推進します。

住民の暮らしに役立ち、心を豊かにする図書館になるよう「あたまイキイキ音読教室」「ひえづ出前図書館」や各講座・イベントを通じて、本と村民をつなげます。

行政懇談会の資料は、役場総務課窓口で配布をしています。
各課の業務や財政状況なども掲載しています。

行政懇談会でのご意見

各自治会で多くのご意見・ご質問をいただきましたので、一部をご紹介します。

- Q** 旧うなばら荘の状況が心配である。〈総務課関連〉
- A** 建物は西部広域行政管理組合から民間事業者へ譲渡され、土地は日吉津村が貸しています。トライアスリートの拠点旅館として計画されていましたが、新型コロナの感染拡大や資材高騰のため計画が頓挫しました。現在は、村・西部広域行政管理組合・事業者の三者が連携を図りながら第三者譲渡に向けて検討を進めています。
- Q** 定額減税について、年金所得がある人はどうなるか、納付も必要か。〈住民課関連〉
- A** 減税額（1万円）に達するまで、年金または給与に係る税金から順次減税していくものです。納付の必要はありません。
- Q** 「ながらごみ拾い」は、良いことだと思う。燃えるごみの袋を配布とのことだが、燃えないごみを拾ったらどうなるか。〈住民課関連〉
- A** ながらごみ拾いで回収されたごみは、家庭ごみと一緒にして各自治会のごみ出し日に出していただくことにしていますので、家庭の燃えないごみに混ぜて出してください。
- Q** 今やっている年代が農業をしなくなったら続かなくなる。将来の農業が不安だ。村外の方は水や農地の管理のルール等を知らない。〈建設産業課関連〉
- A** 農地を保全していく考えで、次世代につなげていきたいので、農業について行政もしっかりフォローしていきたいと考えています。村民のみなさんへは、ルールをまとめた資料があります。地主と大規模農家を中心となって協力して保全を進めていければと思います。
- Q** 役場前の県道伯耆大山停車場線の養光院交差点より南側に、「ポストコーン」が設置してあるが、児童の通行などに危険な状況ではないか。〈建設産業課関連〉
- A** 県道ですので県に相談・要望をしています。ポストコーンの設置は地元自治会とも相談し、道路拡幅はできませんでしたので、幅員確保のために行いました。今後、県道日野川右岸道路（仮称）が開通すれば、通過交通はそちらへ回り、現在の県道は交通量が減る見込みです。
- Q** 国道431号北側の商業施設の開店に伴い、交通安全が問題。道路拡幅の検討はできないか。〈建設産業課関連〉
- A** 道路拡幅は地権者の協力、多大な費用と期間が必要となります。交通安全対策については、昨年から自治会長と協議しており、減速対策として村道富吉線にポストコーン設置による狭さを検討しております。商業施設の開店までに設置する予定です。
- Q** 新型コロナウイルスが流行っているようだが、今の感染状況とその対策はどうなっているか。〈福祉保健課関連〉
- A** 新型コロナウイルスは流行っていると報道されており、周囲でも何人か感染者が出ています。体調が悪いときには無理をしないなど、それぞれで注意をしていく必要があります。新型コロナワクチンは、自己負担はありますが65歳以上の方は10月から定期接種になります。
- Q** こども園の人数が増えれば、小学校に入学する子も増える。今の教室数や給食室で大丈夫か。〈教育委員会事務局関連〉
- A** 現状で十分対応できるため、学級数が増えることは想定していません。今のところ来年が一番多くて1学年45人を超える児童が入学する予定です。



9月は、 世界アルツハイマー月間です

毎年9月は世界アルツハイマー月間として、各地で認知症の正しい理解と支援のための啓発活動が行なわれています。認知症は誰にとっても身近なものとなっています。認知症になっても自分らしく暮らし続けていくために、認知症について一緒に考えてみませんか。日吉津村では認知症のご本人やその家族をサポートする施策や認知症についてより多くの人に知ってもらうための取り組みを行っています。

家族のつどい

認知症の方を介護している家族が集まって、日頃の思いなどを語り合う場です。ゆっくり話をして、ちょっと一息しませんか。お気軽にご参加ください。

- 日時：毎月第1水曜日 10：00～11：30（※変更になる場合があります）
- 場所：ヴィレステひえづ 第3会議室（2階）



《9月の家族のつどい》

日時 9月4日(水) 10：00～11：30

内容 オレンジの花をつくろう！

楽しく
作業をしながら、
気分転換
しませんか。

見守りネットワーク事前登録制度

見守りネットワーク事前登録制度とは、認知症等により行方不明になるおそれのある方の情報（氏名・年齢・特徴・顔写真等）を事前に登録するものです。万が一、行方不明が発生した場合に早期発見・保護に役立てるもので、ご本人やご家族等の安心につながる制度です。事前登録をされた方には、靴などに貼っていただく黄色の蛍光ステッカー（早期発見ステッカー）を無料で交付しています。

- 対象者：村内在住で、認知症などにより行方不明になるおそれのある方

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症に対する正しい理解を持って、地域や職場で認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。認知症サポーターカードやオレンジリング等がサポーターの証です。認知症になっても安心して暮らせる村づくりを進めるため、認知症サポーターを養成する『認知症サポーター養成講座』を実施しています。講座の開催についてはお気軽に地域包括支援センターにお問合せください。

認知症になっても安心して暮らせる村づくりを
目指して認知症サポーターになりませんか？



《アルツハイマー月間イベント》

～共に生き ともに歩こう 認知症～



期 間 令和 6 年 9 月 17 日(火)～ 9 月 20 日(金)

場 所 ヴィレステひえづ

内 容

- 認知症関連のパネル展示
- 脳の健康チェック
- オレンジガーデニングプロジェクト
- 相談コーナー
- 認知症関連図書コーナー展示【日吉津村図書館】

脳の健康チェック

タッチパネルで、気軽に脳の健康度をチェックすることができます。是非、脳の健康チェックを試してみてください。

● **日 時**：9月17日(火)～9月20日(金) 10時～15時

オレンジガーデニングプロジェクト

『認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう!』という思いを共有し、全国各地でオレンジの色の花を咲かせるプロジェクトが広がっています。今年は日吉津村でもこのプロジェクトに参加します。ひえづこども園や社会福祉協議会にご協力いただき、制作していただいたオレンジの花を展示します。イベント中、ぬりえコーナーを設置しています。この活動を通して、よりたくさんの方に認知症について考え、正しい理解を広めるきっかけとなるよう、力を合わせてオレンジの花をいっぱい咲かせましょう!

シニアのあんしんサポート相談室

高齢者のお困りごとや身近な方の介護について、また、日々の暮らしの中でちょっと気になることなど、気軽にご相談ください。

● **開 催 日**：9月19日(木) 9時～12時

● **相談担当者**：保健師・社会福祉士・認知症地域支援推進員



認知症サポート医による『もの忘れ相談会』

もの忘れなどが気になる方やそのご家族を対象に、医師による個別相談を行います。認知症に関することやもの忘れのこと、お薬のこと、心配なこと等をこの機会にご相談ください。

※**事前予約が必要です**。下記に電話または窓口にお越しください。(先着順・4名まで)

● **開催時間**：9月19日(木) 10時～11時30分

● **相談医**：よなご脳神経クリニック 院長 門脇 光俊先生

● **持ち物**：お薬手帳など(現在飲んでいる薬がわかるもの)



申込・問い合わせ先 日吉津地域包括支援センター(福祉保健課内) ☎27-5952



9月10日～16日は自殺予防週間です

問 福祉保健課
☎27-5952

全国では年間2万人を超える人の命が自死によって失われています。鳥取県の傾向として、中高年男性の割合が最も多く、女性や若者の自死者はやや増加傾向にあります。

令和5年度の自死死亡率は鳥取県が全国で最少となりましたが、依然として年間70人以上の方が自死に追い込まれています。悩んでいる時は1人で抱え込まず、誰かに相談をしてみましょう。

また、学校・職場・地域など、身近にいる人のこころのサインに気づいたら、勇気を出して声をかけてみてください。「話を聞く」「必要に応じて相談先につなぐ」「温かく見守る」ことで、悩んでいる人の大きな心の支えになり、自死予防につながります。

こころとからだのサインを見逃さないで

- なんとなくだるい、よく眠れていない、食欲がない、体調不良が続いている
- 集中力がなくなる、表情が暗くぼんやりしている、意欲や興味がなくなる
- 遅刻や欠勤が続く、周りの人との交流を避ける、お酒の量が増える など



これらの症状はうつ病の前触れの場合があります。2週間以上続く場合は、相談や病院受診をしてみましょう。また、周りの方のこのような様子に気づいたら、声をかけてみてください。

ひとりで悩んでいませんか？ ～相談してみましょう～

自死は健康問題や人間関係、経済問題など、いくつかの問題が複雑に関係しています。様々な悩みが重なり、ひとりで悩んで追い詰められることのないよう、まずは相談してみましょう。

相談窓口	電話番号	時間 等
鳥取県立精神保健福祉センター	0857-21-3031	●月～金曜日（祝日・年末年始を除く） ●8時30分～17時15分
西部総合事務所 米子保健所	0859-31-9310	
鳥取いのちの電話	0857-21-4343	●毎日 正午～21時
自殺予防いのちの電話	0120-783-556	●毎日 16時～21時 ●毎月10日 8時～翌日8時
とっとりSNS相談 （LINEによる相談です） 鳥取県公式ホームページ 	相談受付用LINE 「とっとりSNS相談」 公式アカウント 	●毎週 月・水・金曜日 ●毎月第2及び第4土曜日 ●17時～21時
日吉津村役場福祉保健課	0859-27-5952	●月～金曜日（祝日・年末年始を除く） ●8時30分～17時15分 ●保健師による相談（電話・面接・訪問）
ヴィレステひえづ	0859-27-0606	



9月は公共交通利用促進強化月間

問 総合政策課
☎27-5954

9月は公共交通利用促進強化月間です。

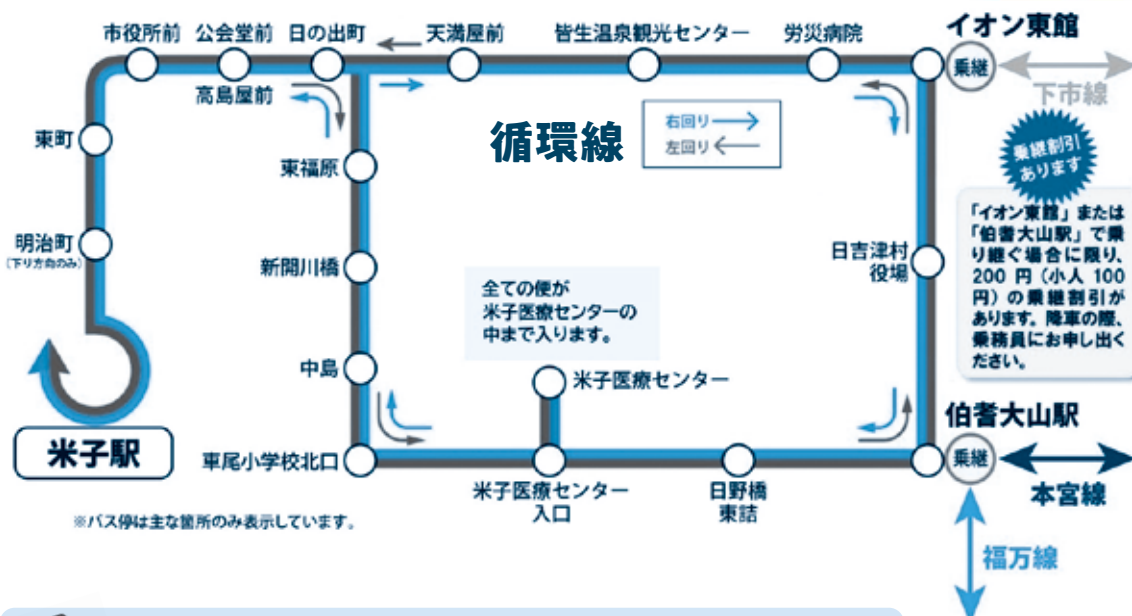
バスやタクシーなどの公共交通は、通学通勤する方や運転免許を持たない方などの日常生活においては、なくてはならない移動手段ですが、公共交通の利用者が年々減少傾向にあります。公共交通を維持確保していくために、積極的な利用についてご協力をお願いします。



「まいにちループ」が1日8本運行中

買い物、通院等のお出かけに便利!!

まいにちループは、日吉津村内及び米子市を右回り・左回りで米子駅を起点に1日4周しています。村内のバス停は、イオン東館、西館、富吉、日吉津村役場、上口1区、上口2区の6ヶ所です。



まいにちループ時刻表



「バスキタ!とっとり」で運行情報を確認!

バスの情報をリアルタイムに知る

鳥取県内を走る路線バスの運行情報をリアルタイムで知ることができるバスロケーションシステム「バスキタ!とっとり」は、バスの時刻表や運賃を調べることはもちろん、乗りたいバスがいま、どこにいて、どのくらいで着くのかの分かります。

さらに、よく利用するバスは、「マイバス」登録して、通知設定すると乗りたいバスの運行状況が分かります。バスをご利用の際は、ぜひ「バスキタ!とっとり」をご活用ください。



ご利用は
無料!
こちらから
アクセス





ねんりんピックはばたけ鳥取2024

福祉保健課
☎27-5952



NENRINPIC
TOTTORI
2024 ★★

開催まで
あと1か月

ターゲット
バードゴルフ

交流大会 in 日吉津村海浜運動公園

開催期間 2024. 10.20日 - 21日

あやかみじろう

ムラッキー

いよいよ来月、日吉津村にねんりんピックがやってきます。

海浜運動公園内の芝生広場（INコース）、多目的広場（OUTコース）の2つの広場を会場に交流大会を開催します。

ねんりんふるさとフェスタ（イベント情報）

会場 米子コンベンションセンター

日時 10月19日（土）～21日（月）10:00～16:00 ※③のみ21日（月）は15:30まで

①健康福祉機器展

最新の福祉機器を多数展示・紹介します。各ブースにおいてメーカー担当者が製品について説明します。

②健康フェア・相談コーナー

健康づくり、食生活などに関する展示や体験コーナーを設置します。

③地域文化伝承館

展示の部では、日吉津村老人クラブ連合会による活動内容の発表展示もあります。

ステージの部では、19日（土）に日吉津村の2団体も出演予定です。

・ひえづフラ同好会（フラダンス） 11:20～11:35（予定）

・あじさいの会（大正琴演奏） 13:00～13:15（予定）

④オリジナルイベント

スタンプラリーやシールラリーなどを行います。

このほか、ねんりんピック大会期間中には、県内の施設を活用し、健康、福祉、生きがいに結びついたさまざまなイベントが開催されます。詳しくは、ねんりんピックホームページにてご確認ください。



T B G って
どんな競技？

ターゲット・バードゴルフは、日本で考案されたスポーツです。

羽付きのボールを一般ゴルフ用のウェッジクラブで、傘を逆さまにしたような形のホールを目掛けて打ちます。

ボールを打つ動作、フェアウェイ上のルール等はゴルフと同じですが、ボールを高く打ち上げる技術が要求されます。

大会公式
HPはこちら

ねんりんピック 鳥取
<https://nenrin-tottori2024.jp/>





令和6年度鳥取県高齢者健康づくり推進大会

鳥取県後期高齢者
医療広域連合 総務課
☎0858-32-1097

高齢者がより健康的な生活を送るための知識や教養を深めるとともに、後期高齢者医療制度への理解がさらに深まるよう普及・啓発に資することを目的として、鳥取県後期高齢者医療広域連合の主催により平成21年度から鳥取県高齢者健康づくり推進大会が開催されており、今年度は次のとおり開催されます。参加費無料でどなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

日時

令和6年9月29日(日)
14時00分～15時30分
(開場：13時00分)

場所

米子コンベンションセンター BiGSHiP
多目的ホール

内容

講演会（実地会場開催）

演題：笑いと健康

講師：落語家 ^{はやしや}林家 ^{さんべい}三平さん



参加（視聴）方法

2通りの開催方法があります。

(1) 実地会場開催

事前申し込みは不要です。開催日当日に会場にてご参加ください。

車椅子席があります。また、手話通訳・要約筆記があります。

(2) 講演会録画配信

開催日当日、会場にて参加することが難しい方は、YouTubeによる講演会録画配信（字幕つき）が行われますのでご視聴ください。配信動画をご視聴いただくためには事前申し込みが必要です。

(ア) 申し込み方法

氏名、ふりがな、年齢、電話番号及びメールアドレスをご記入のうえ、電子メール、ファクシミリ及び郵送の内いずれかの方法で鳥取県後期高齢者医療広域連合にお申し込みください。

(イ) 申し込み先

鳥取県後期高齢者医療広域連合 総務課

メールアドレス：soumu@koureikouiki-tottori.jp

ファクシミリ：0858-32-1067

送付先：〒689-0714 鳥取県東伯郡湯梨浜町大字龍島500番地

(ウ) 申し込み期限 10月11日(金) 必着

(エ) 配信予定期間 11月1日(金)～11月15日(金)

(オ) 配信動画の視聴

鳥取県後期高齢者医療広域連合から、配信準備が整い次第、申し込みの際に記入されたメールアドレスに対して、視聴用URLが送信されますので配信動画をご視聴ください。



秋の交通安全運動が始まります

問 住民課
☎27-5951

車も歩行者も自転車もお互いを思いやり、事故のない村を目指しましょう!!



秋の全国交通安全運動 9月21日(土)～30日(月)

- ① 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
歩行者は反射材等を身につけ、歩道や横断歩道などを利用し、交通安全を意識するよう努めましょう。
- ② 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
夕暮れ時の早めのライト点灯を心がけ、ハイビームも有効に活用しながらしっかり確認をしましょう。
また、横断歩道や歩道付近ではスピードを落として、マナーアップに努めましょう。
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
自転車等に乗るときにはヘルメットの着用を心がけ、車両であることを意識し、スマートフォンを利用しながら、傘を差しながらなどの危険な運転はしないようにしましょう。

お酒を飲んだら……
車も自転車も飲酒運転は絶対にやめましょう！



ヴィレステひえづで開催します とっとり県民カレッジ講座

問 教育委員会事務局
☎27-0606

日 時 10月5日(土) 13時～16時30分

場 所 ヴィレステひえづ

- テーマ 地域をつなぐ「子どもの居場所」
- 第1部 講演 「子どもの居場所づくりについて考える」
～子どもを応援する地域を目指して～
- 第2部 ワークショップ ～みんなの意見を共有して「居場所」について考えよう～
- ゲスト講師 宇地原 栄斗 氏
(認定特定非営利活動法人 Learning for All 子ども支援事業部マネージャー)



東京大学教育学部卒業。自身の出身である沖縄県での原体験から子どもの貧困に対して関心を持つようになり、大学在学時にLearning for All(ラーニング・フォー・オール)の学習支援事業に参画。子どもに対しての包括的な支えのある地域を作ることの重要性を感じ、大学卒業後にLFAに入職。学習支援拠点事業の統括や、政策提言などにも関わり、現在は居場所拠点を含めた、LFAが拠点を運営する複数の自治体にてエリアマネージャーを務める。



チャレンジサポート地域事業補助金

問 総合政策課
☎27-5954

趣 旨

村民により構成された村民団体がむらづくりに向けて自主的かつ継続的に取り組む活動に対して補助を行い、ボランティアの育成と地域コミュニティの更なる活性化や活動の充実を図ります。

対象者

各地区の自治会あるいは村内に活動拠点を有するNPO・ボランティア団体等、コミュニティの推進組織とします。

補 助 事 業		
新規事業	補助基準	10万円を限度額として、必要経費を全額補助
	対象経費	住民参画による事業を基本とする事業 ※1 例) 地域課題の解決、村の歴史や文化などを生かしたむらづくり、自然環境や景観保全、福祉や健康づくりの促進、村内の地域間交流や人材育成の促進など
継続事業	補助基準	事業費に係る必要経費の1/2以下を補助し、1事業に対して5万円を限度額
	対象経費	新規事業と同じ（同一の事業を継続することにより効果が期待できる取組）

※1 対象経費の詳細は村ホームページでご確認いただき、補助金の申請を行う際には、村と事前協議を行ってください。



村HP



～あなたの力、農業に活かしてみませんか～ 農作業お助け隊員を募集します！

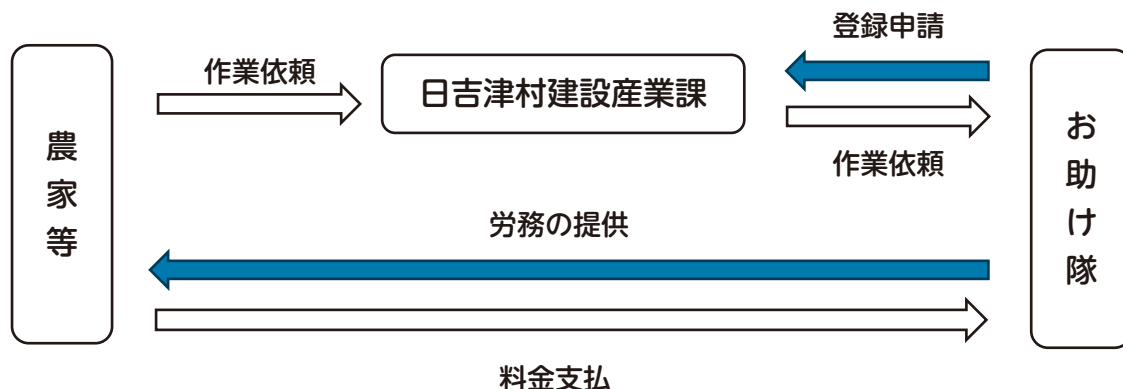
問 建設産業課
☎27-5953

応募資格 農作業の経験のある方、農業に興味・関心のある方（年齢、性別は問いません）

作業内容 畦畔の草刈り、用排水路の泥上げなどの農地維持作業等

作業料金 依頼者から直接支払われます。
（具体的な金額については、農作業標準金額を参考に、当事者同士で決めていただきます）

<全体イメージ>





令和5年度健康に関するアンケート結果

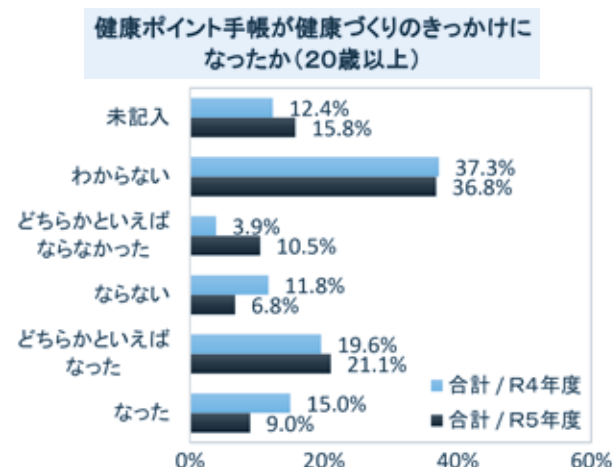
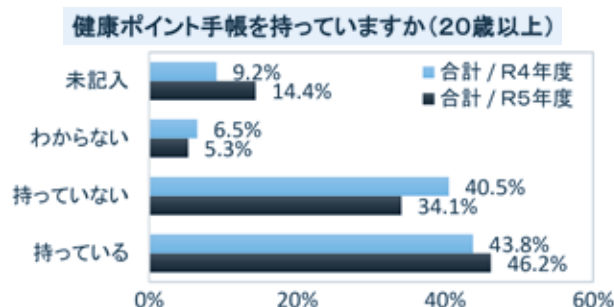
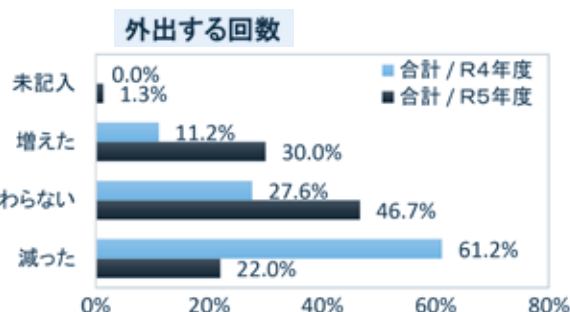
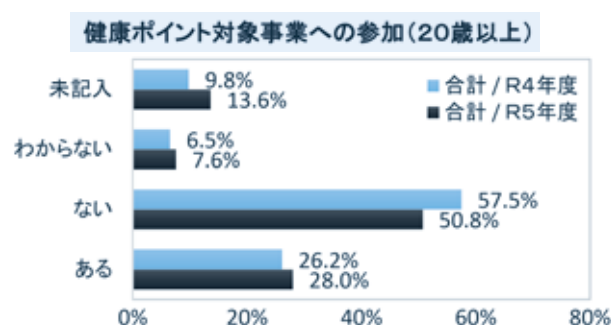
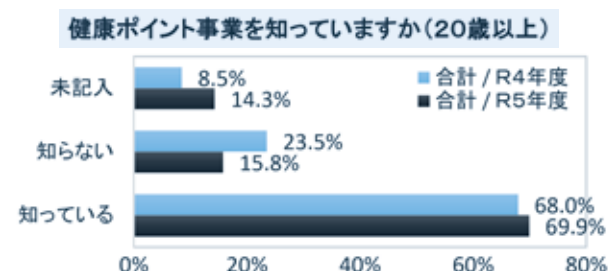
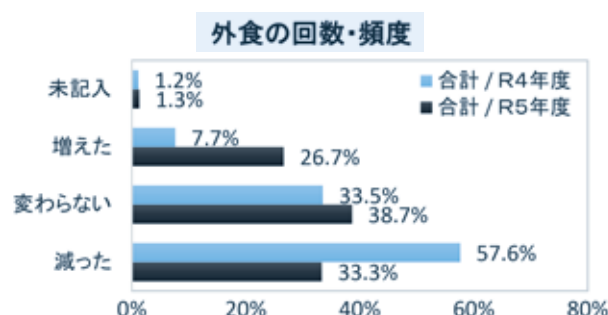
☎ 福祉保健課
☎ 27-5952

日吉津村健康づくり連絡会で、令和5年11月5日(日)開催のふれあいフェスタひえづ来場者を対象に実施したアンケート結果がまとまりました。

詳しくは、村ホームページの結果をご覧ください。

調査方法 健康づくり連絡会調査部会委員が配布し、その場で記入してもらい回収。

結果 (一部抜粋)



考察 (一部抜粋)

村内者で外食の回数・頻度が増えた人は26.7%と昨年度の約3.5倍、外出する回数が増えた人は30.0%で昨年度の約2.7倍と、外食や外出を意識して制限されていた状況が緩和された様子がうかがえる。

健康ポイント事業の認知度は、事業対象年齢の20歳以上で69.9%と7割近いが、ポイント手帳所持者は46.2%と半数以下、対象事業への参加は28.0%と昨年度より微増したが少なかった。「健康ポイント手帳が健康づくりのきっかけになったか」については、なった9.0%、どちらかといえばなった21.1%で、合わせて30.1%と昨年度より4.5%減少したが、回答者の3人に1人は健康ポイント事業が健康づくりのきっかけとなっていた。



10月から開始の予防接種について

問 福祉保健課
☎27-5952

「新型コロナウイルス」と「インフルエンザ」の予防接種が始まります

●高齢者の方「新型コロナウイルス」と「インフルエンザ」

- ◆対象：①**65歳以上**の方（令和6年12月31日までに65歳の誕生日を迎える方）
②60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器機能・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害があると厚生労働省令で認められた方（身体障がい1級程度）

◆接種期間：**令和6年10月1日～令和7年1月31日**

- ・9月下旬に接種券を郵送します。接種を希望される方は、医療機関にご予約のうえ接種を受けてください。（※接種券到着時に64歳の方は誕生日後に接種を受けてください）
- ・上記対象①②以外新型コロナウイルス予防接種は、任意接種となります。接種についてはかかりつけ医にご相談ください。

●生後6か月～高校3年生相当の方・妊婦の方「インフルエンザ」

- ◆対象：**令和6年10月～令和7年2月末まで**に受けた接種が対象となります。
- ◆内容：1回の接種につき1,000円を助成します。助成回数は同年度内で2回まで（妊婦の方は1回まで）とします。申請の際には、下記をご持参のうえ役場福祉保健課へお越しください。
①領収書原本（ワクチン名、被接種者氏名、接種日、料金が記載されたもの）
②申請者の通帳の写し（村に口座登録のない方）
- ◆申請期間：**令和7年3月31日（月）まで**

予防接種は重症化予防には一定の効果がありますが、感染を100%防ぐものではありません。ひとりひとりが感染予防を心がけましょう。

こんにちは、日吉津村長の中田です。
今回は、海浜運動公園のリニューアルについて書かせていただきたいと思っています。

海浜運動公園は、多くの皆様にご利用いただいておりますが、利用ニーズの変化などにより、ほとんど利用されなくなった場所もあります。そうしたことを背景に検討を進め、令和5年3月に「海浜エリア活性化計画」を策定しました。

現在、この計画の実現に向け、海浜運動公園再整備の基本計画を検討中です。内容としては、子どもたちの遊び場（遊具や屋根付きの遊び場の整備）、キャンプ場の利用拡大（自動車横づけ型キャンプエリア、屋根付きバーベキュー場）などを行いつつ、グラウンドゴルフやターゲット・バードゴルフは、引き続き、しっかりと楽しんでもらいたいと考えています。

皆様からご意見の多い「遊具のある遊び場」を整備することで、日吉津の子どもから大人まで楽しめる場所となり、遊び場のあるキャンプ場としてキャンプ利用の増にもつながるものと考えています。また、キャンプ場の利用増は、地元製品の消費拡大や経済の活性化にもつながるものだと思います。整備・運営にあたっては、官民連携手法により民間のノウハウも取り入れていきたいと考えています。

9月中旬ごろまでには整備基本計画案をまとめ、パブリックコメントを実施し、皆様からのご意見もお聞きして整備を進めていきたいと思っています。ですので、皆様のご意見、ご協力をお願いいたします。





はい！消費生活相談窓口です。

くらしに役立つ情報や最新の消費生活トラブルをお伝えします。
知っておくと適切な対応ができます。

知らない人から投資や副業で
「必ず儲かる」と言われたら、詐欺！



SNSをきっかけとした投資・副業被害が県内で多発中！

SNSをきっかけとして、著名人を名乗り投資や副業を勧誘されたという消費者トラブルが急増しています。「〇〇(著名人)が投資のノウハウを教える」「〇〇(著名人)と知り合いで儲かる」などと勧誘し、投資名目で振込をしたものの、「追加費用を支払わないと出金できないと言われた」「相手と連絡が取れなくなった」などといった被害が県内で発生しています。

SNSで知り合った人の儲け話は詐欺を疑いましょう。本当に儲かる話は他人に教えませんよ！

相談

SNSを見ていたら広告が表示され、100万円が1億円になったという体験談が掲載されていたので興味を持ち、メッセージアプリへ登録した。すると有名投資家からメッセージが届き、投資を持ちかけられた。有名投資家が言うことなら信用できると思い100万円を振り込んだ。利益があったので資金を引き出したいと申し出たところ、出金手数料200万円を支払わないと出金できないと言われ、その後連絡が取れなくなった。お金を返してほしい。
(40歳代 男性)



アドバイス

- ☑ ネットで知り合った面識のない人の儲け話を信用してはいけません。払ってしまったお金の回収は困難です。
- ☑ 「知り合いが投資家」「著名人からアドバイスがもらえる」という儲け話は詐欺を疑いましょう。儲け話の体験談は嘘です。
- ☑ 振込先が個人口座、毎回違う振込先の場合は、要注意です。
- ☑ 利益を出金するためにお金を要求された場合は、絶対にお金を振り込まず、警察に相談しましょう。

●第3火曜日は消費生活相談員による相談と出前講座の日です。お気軽にご利用ください。

日吉津村役場住民課

(平日 8:30~17:15)

☎27-5951

鳥取県消費生活センター

(土日(年末年始・祝日除く) 8:30~17:00)

☎188 または、☎34-2648
(ナビダイヤル)

交通安全

秋の全国交通安全運動の実施



9月21日(土)から30日(月)までの10日間

「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

運動重点は、



1

反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止

2

夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

3

自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

です。

日没時間が急激に早まる秋口以降は、夕暮れ時から夜間にかけて重大交通事故が発生しやすくなります。



交通安全のポイント！

- 夕暮れ時や夜間に外出する際は、明るい色の服で反射材用品、LEDライト等を身につけましょう。
- 歩行者は、運転者に対し、手を上げるなどして道路を横断する意思を明確に伝えるとともに、安全を確認してから横断を始めましょう。
- 運転者は、他者に対する「思いやり、ゆずり合い」の気持ちを持った運転と歩行者保護に留意した運転を心掛けましょう。
- 自動車運転手は、早めのライト点灯とハイビームを有効に活用する運転を心掛けましょう。
- 飲酒運転根絶のため、飲酒運転を絶対にしない・させない・許さないという社会を目指しましょう。
- 自転車や特定小型原動機付自転車に乗る時は、ヘルメットを着用し、交通ルールを守って安全に利用しましょう。



発行
日吉津駐在所
作成者
岡村

米子警察署
TEL33-0110

米子警察署の
ホームページ
はこちら↓

*ひえづこども園

・ミライト

発見 驚き 感動 かがくあそび

こども園では今年度から4、5歳児クラスを対象に外部講師を招いて「かがくあそび」を始めました。生活の中の身近な現象を取り上げながら、子どもたちの「どうしてだろう」「やってみたい」「知りたい」の気持ちを大切に、自然や科学に対する興味関心、生活の中に広がる好奇心を育てることを目的としています。今回のテーマは「空気」。空気の不思議をいろいろな方法で発見していきます。バルーンやロケットを作って実験します。驚きや不思議さに気づいた子どもたちの歓声がホール中に響きました。



ジャンボバルーン
見えない、つかめない空気を
長い袋に閉じ込めるよ

うちわを仰いで
本当に空気が入るのかな？



固くなったよ!!
空気の力ってすごいんだね

回転ロケットを飛ばそう！
よく飛ぶロケットには
どんな秘密があるのかな



おもりと羽をつけたら
回転してよく飛ぶね



楽しかった実験を
レポートで振り返ります

子どもたちのつぶやきより

- 「われたら空気が外ににげたね」
- 「いまぼくたちの鼻にはいつてきたのも空気だよね」
- 「ぜんぶたのしかった！」



子ども一人一人に実体験が保障されることで、その子どもなりの発見や楽しさが見つかる時間になっています。

*ひえづじどうかん

2学期が始まりました。夏休み明けは、久しぶりに会う友達と大興奮で来館し、館内はとても賑やかになります。楽しかった思い出や頑張ったことなど、キラキラした表情で話していました。

♪夏休み楽しかったよ♪

今年はとても長い夏休みでしたが、子どもたちは涼しい室内で友達と一緒に宿題をしたり遊んだり、のびのびと過ごしました。たくさんの宿題も、友達と一緒になら、楽しく取り組めるようでした。夏休みならではの特別な企画もあり、館内には笑顔があふれていました。



7/25 ちびっこ公民館
ヴィレステひえづで、キャンディーバッグのチャームを作らせていただきました。
ねんりんピックの応援メッセージも書きました。



7/26 子育て支援センター 赤ちゃん交流
かわいい赤ちゃんとおふれあって、自然と笑顔があふれました。



7/28 親子工作
お家の人と一緒に工作にチャレンジしました。



8/5 大型絵本・紙芝居読み聞かせ
日吉津村図書館から、土井さんに来ていただき、昔話や外国のお話などを読んでいただきました。



8/7 スライム作り体験
ひんやりドロドロのスライムに最初はおそろおそろ触れていましたが、慣れてくると大きなスライムを豪快にこねて楽しんでいました。

*子育て支援センター ちゅーりっぷ

ちゅーりっぷ夏まつり!



8月1日(木)にちゅーりっぷ夏まつりを開催しました。フェルトや紙で作った屋台の食べ物屋さん、金魚すくい、でんでん太鼓屋さん、うちわ制作、おぼけ迷路など、いろいろなコーナーを用意し、みんなで楽しみました。最後には職員手作りのペープサートの打ち上げ花火をして盛り上がりしました。夏ならではのぐっこ遊びを満喫しました。

小学生交流♪

7月26日(金)にひえづ児童館の小学生が支援センターに来て、交流しました。3～4年生の5名が来てくれて、抱っこしてもらったり、おもちゃで遊んでももらったりしました。お兄さん、お姉さんが優しく関わってくれて、とってもにこにこな子どもたちでした。



子育てサークルひまわり

4日(水) 運動会
11日(水) 親子ヨガ
18日(水) 牛乳クッキング
(ヴィレステひえづ)
25日(水) カレンダー作り



令和6年度 人材育成交流事業『沖縄県読谷村民泊学習』

日吉津村では、郷土の未来を担う子どもたちを、文化・風土・生活習慣の異なる沖縄県読谷村に派遣しています。読谷村の人々との交流をととして、郷土の文化や歴史に気づき、郷土への愛着を深めることにより、次世代の人材開発を図ることを目的としています。今回は、5年生2人、6年生6人の8人が沖縄県へ行きました。

事前学習

7月上旬から、8月上旬にかけて、6回の事前学習を実施しました。班の編制、沖縄地上戦の基礎情報として、チビチリガマにおける惨劇について学びました。その後、チビチリガマに献納する千羽鶴作成や、日吉津村紹介の準備等を行いました。



協力して、千羽鶴作成



8月6日、千羽鶴完成。
みんな丁寧に折っていました。



あいさつの言葉は、これでいいかな？ みんなで意見を出し合いました。

平和学習

8月9日(金)の朝7時半にヴィレステひえづを出発し、読谷村に着いたのは、午後4時でした。読谷村役場に挨拶した後、チビチリガマに向かい、千羽鶴を献納しました。1945年4月2日、このガマに避難していた住民140人のうち、83人の住民が集団自決しました。その慰霊碑には、亡くなった全員の名前と年齢が



チビチリガマの慰霊碑。亡くなった83人の多くは子どもでした。

記されています。小さな子どもが多いことを知り、子どもたちは言葉を失っていました。

最終日に訪れた平和祈念資料館、ひめゆりの塔では、唯一地上戦が行われた沖縄戦についてしっかり学びました。特に、当時を振り返った体験談や、残されていた日記等をしっかり見聞きし、戦争が起こると兵士はもちろんのこと、そこに生活している人々にどのような影響が出るのか、しっかり学ぶことができました。



陸軍病院に動員され、亡くなった136名のひめゆり学徒隊を想い、ひめゆりの塔に献花しました。



鳥取県出身の戦没者名を熱心に見つめていました。

長浜地区との交流

沖縄では、毎年8月下旬にエイサーの大会が開かれます。本番前の練習に参加させていただきました。最初は難しくてバラバラでしたが、2日目には揃ってきました。民泊先では、子どもたちは温かい家族に迎えられ、交流を深めることができました。離村式では、別れる前に名刺を交換したり、2日間の出来事を振り返って笑ったりして別れを惜しむ姿が見られました。

冬には、交流していた友だちが、日吉津村に来てくれるかもしれません。「いちやりばちョーでー(一度会えば兄弟)」で迎えましょう。



9月 行事予定

- 10日(火)～13日(金) セカンドスクール【小】
- 14日(土) 体育祭【中】
- 16日(月) 敬老の日(祝日)
- 17日(火) 振替休業日【中】
- 22日(日) 秋分の日(祝日)
- 23日(月) 振替休日
- 27日(金) 参観日・引き渡し訓練【小】

イベントのご案内

🐼 おはなし会 どなたでも参加できます

日時 9月29日(日) 11時～11時30分

会場 ヴィレステひえづ

🐼 あたまイキイキ音読教室

日時 9月24日(火) 10時～11時

会場 ヴィレステひえづ 第1会議室

定員 15名(9月18日(水)までにお申し込みください)

🐼 ひえづ出前図書館

日にち 9月11日(水)・25日(水)

🐼 9月のよるとしよイベント

おはなしライブ うしろの山猫

語り 中垣直久

日時 9月28日(土) 19時30分～(60分)

会場 日吉津村図書館

作品 『注文の多い料理店』『どんぐりと山猫』

対象 児童・一般

夜の図書館で宮澤賢治の世界を楽しみませんか

★よるとしよ開館します★

時間 19時～21時

※18時～19時は準備のため閉館します

9月の開館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	10/1	2	3	4	5

開館時間 午前9時30分～午後6時 休館日

新着図書紹介

(一部を紹介します)

一般書

- ものに縛られないラクな人生のはじめ方
- 大学選び 入試と学部のいまがわかる本 2025年版
ユニバースケーブ株式会社・日経BPコンサルティング
- 建物できるまで図鑑詳説木造住宅 瀬川康秀
- syunkonカフェごはん 8 山本ゆり
- 指揮者小澤征爾 音楽之友社

郷土資料

- 荒神谷遺跡の銅剣はなぜ358本あったのか
風野ひとし

小説・エッセイ

- 死蟬の匣 榊木理宇
- ボタン島漂流記 西條奈加
- 人質の法廷 里見 蘭
- あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。
Another 汐見夏衛
- 四つの白昼夢 篠田節子
- あなたの言葉を 辻村深月

児童書

- 鉄道のクイズ図鑑 新装版
- 微生物のはたらき大研究 鈴木智順
- 海面上昇のサバイバル 生き残り作戦 1
ゴムドリco.
- こどもとできるやさしい金継ぎ ナカムラクニオ
- 科学探偵VS.幽霊船の海賊 佐東みどり

絵本

- たいせつなたまご キッチンミノル
- えほんときの鐘 小林 豊
- くまたのびっくりだいさくせん 柴田ケイコ
- うきうきおばけ せなけいこのえほん 3
くろだかおる
- いもむしごろごろ とよたかずひこ

日吉津村図書館 蔵書検索



QRコード

新着図書情報は随時更新しますので、最新の情報はこちらでご確認ください

中学生サークル「スパークルバルブス」活動報告

「ねんりんピックの会場に飾るプランターを100個作って欲しい」という依頼があり、7月22日(月)15時から、富吉の山路有さんの庭でプランター作りをしました。山路さんに土の割合や、苗の植え方を教わり、みんなで協力して作業しました。気温が高く、何度も休憩をしながら頑張りました。



ヴィステホールにドローンサッカーの競技場を作っていただき、年齢や性別を問わずに楽しめるバリアフリーな競技ドローンサッカーの体験会を、7月26日(金)に開催しました。村長さんも見に来られ、日本ドローンサッカー連盟の小田さんに操縦の仕方を教わってから、飛ばす練習をして、4対4に分かれて試合をしました。みんな初めてとは思えないくらい上手で、日本ドローンサッカー連盟の方に「チームを作って全国大会に行こう!」とスカウトされていました。



7月かがやき学級

今年度も福祉保健課との共催で7月24日(水)に「まちの保健室」を行いました。初めに、バランスボールインストラクターの安田美雪さんにバランスボールとチェアエクササイズを教えていただきました。皆さん上手にバランスボールで弾んで、楽しくエクササイズをしました。



少し休憩をしてから、福祉保健課の段塚栄養士と佐野保健師から「食生活と日常生活で元気を引き寄せよう」について分かりやすく説明をしていただきました。かがやき学級の皆さんは、学級に参加されている事がフレイル予防になっているという事を学びました。

ちびっこ公民館

児童館の子どもたち62名が、7月25日(木)に工作会に参加してくれました。今回は、キャンディバッグ作りと、10月に開催されるねんりんピックの応援カード作りをしました。どちらも、ヴィレステの職員と一緒に楽しくことができました。



うおーたーぷにぶに体験教室



レインボーパーティの皆さんに材料を準備していただき、7月28日(日)にヴィレステひえづで、うおーたーぷにぶに作りの体験教室を開催しました。好きな型と色を選んで、3個のぷにぶにを作りました。



西部町村公民館作品展のお知らせ

西部町村の各公民館の同好会やサークルの日頃の活動の成果を展示します。日吉津村からは、クラフトテープグループの作品とねんりんピック競技種目のターゲット・バードゴルフのPR展示をします。是非お出かけください。

◆会場：イオンモール日吉津 東館2階

◆期間：9月12日(木)～9月24日(火)

健康相談健診センターだより

生活習慣病にならないためには

生活習慣病とは、食事や運動、休養、喫煙、飲酒などの生活習慣が深く関与し、それらが発症の要因となる疾患の総称です。日本人の死因の上位を占める、がんや心臓病、脳卒中は、生活習慣病に含まれます。特にがんは1981年以降、ずっと日本人の死因第1位であり、2人に1人がなんらかのがんにかかると推計されています。

9月は健康増進普及月間です。これを機会に、日頃の生活習慣を振り返り、健康づくりに取り組んでみませんか？

●こんな生活習慣が病気につながります。

- ・喫煙 ・身体活動不足 ・食塩のとり過ぎ
- ・食べ過ぎ ・アルコールのとりすぎ
- ・睡眠不足 ・ストレス過多 など

➡ 当てはまる人は、生活習慣改善を意識しましょう。

運動不足という方は、
まずは今より10分多く
身体を動かして
みませんか。





お知らせ

行政案内やイベント
むらの情報などを紹介するページです

8月1日現在のむらの住民

3,605人 [+0]	男	1,707人 [-1]
	女	1,898人 [+1]
	世帯数	1,298世帯 [+1]



米子駐屯地創設74周年 記念行事(一般開放)のご案内

- **日時** 10月6日(日) 9時～15時
- **場所** 陸上自衛隊米子駐屯地(米子市両三柳2603)
- **行事の内容** 観閲式、訓練展示、自衛隊車両体験試乗、野外売店、子供広場、ヘリ等装備品展示等体験型イベント盛りだくさん。

※内容は変更になる場合がございます。詳しくは米子駐屯地HP又はSNSをご確認ください。

● 注意事項

御来場の際して、駐屯地内には駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

- **URL** <https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/yonago/sp/>



米子駐屯地HP

☎ 米子駐屯地広報室 ☎0859-29-2161(代)



鳥取県立美術館 開館半年前 カウントダウンイベント からっぽの美術館を遊びつくそう!

2025年3月30日の開館まであと半年!!

美術作品が入る前のからっぽの美術館を舞台に、昼も夜も一日中遊びつくせるプログラムを繰り広げます。みんなが主役の「かえっこバザール」、まちを彩るフラッグづくり、アーティストトーク、ゲームやワークショップが盛りだくさん!おいしいものが集まるマルシェや謎解きラリーもあり。レーザーや映像による光の共演のナイトイベントも必見です。※詳細はプレサイトにてご確認ください。

- **日時** 9月28日(土)
昼の部 10:00～16:00 / 夜の部 16:30～20:30
- **会場** 鳥取県立美術館(鳥取県倉吉市駄経寺町2-3-12)
上灘コミュニティセンター、上灘中央公園
- **申込**
申込不要(一部プログラムに事前申込制あり)、参加無料

☎ 鳥取県立美術館パートナーズ
☎0858-24-5442
(平日9:00～17:00)



プレサイトQR



村民運動会

- **日時** 10月6日(日)
- **場所** 日吉津小学校グラウンド
(雨天時は農業者トレーニングセンター)

☎ 教育委員会事務局 ☎27-0606

ひえづ113ch 番組予定表 9月

番組へのご意見・ご要望をお聞かせください!

放送日	番組内容
1日(日)～7日(土)	富吉自治会 防災訓練
8日(日)～14日(土)	日吉津村子ども釣り大会
15日(日)～21日(土)	村民球技大会
22日(日)～28日(土)	ダイヤモンド婚・金婚祝賀式典
29日(日)～10月5日(土)	夏休みひえづっ子クラブ ショートドラマ

*デジタル「113」チャンネルでご覧ください。番組内容は、都合により変更することもあります。

放送時間 毎週日曜日～土曜日 朝6時～深夜0時

繰り返し
放送

ひえづ113チャンネルは、ヴィステひえづ「出会いストリート」のテレビでもご覧いただけます。

番組に関する問合せ・情報提供は
総合政策課 まで
☎27-5954 ☎27-0903



より良いコミュニケーションの ためのハラスメント防止セミナー

- **目的** ハラスメントは誰もが加害者にも被害者にもなる可能性があります。今一度ハラスメントについて正しく理解し、円滑なコミュニケーションを図ることで、互いに快適な職場を目指しましょう！
- **演題** 職場でも大切なコミュニケーション
～対人トラブルの回避術！～
- **日時** 9月12日(木) 14:00～15:30
- **講師** 公認心理師 安田拓歩 さん
- **実施場所** 米子市立図書館 2階研修室
(米子市中町8)
- **定員** 50名(要予約・先着順)
- **対象者** 管理者、労働者、求職者、一般の方など
興味がある人
※求職活動中の人は証明書を準備します。申込時にお知らせください。
- **参加料** 無料
- **申込・お問合せ先**
鳥取県中小企業労働相談所
みなくる米子(平日9:00～17:30)
☎ 0859-31-8785
FAX 0859-21-0034

9月開催
セミナー



↑
二次元バーコードからの
申込みはこちら



ご存じですか？ 9月は『がん征圧月間』です

令和6年度がん征圧スローガン 「がん検診 あなたの暮らしの習慣に」

みなさんは、がん検診を受けていますか？

がんは、生活習慣・生活環境の見直しにより予防できることがわかってきました。食生活、運動、喫煙、飲酒などの生活習慣を見直して、がんを予防するとともに、定期的ながん検診を受けましょう。

※がん検診の日程は広報8月号・ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

☎ 福祉保健課 ☎27-5952



企業版ふるさと納税 ご寄附いただき ありがとうございます



〈子育てならひえづ事業〉

株式会社シンセイ 様 (1,000千円)

〈仕事づくり事業〉

有限会社新生電気工事 様 (100千円)

〈住むならひえづ事業〉〈子育てならひえづ事業〉

株式会社リンクス 様

企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

日吉津村では「日吉津村ふるさと創生推進計画」を策定し、人口の維持を目的として「住むなら日吉津!」「子育てなら日吉津!」「仕事づくり!」「元気なむらづくり!」の4つの基本目標を掲げ、持続可能な村づくりに取り組んでいます。

☎ 総合政策課 ☎27-5954

お誕生

池田 ^{おと は}乙葉ちゃん(女) (保護者 晃司さん・下口)
森谷 ^{たかはる}孝悠ちゃん(男) (保護者 清孝さん・下口)
山本 ^{さくら}彩夢ちゃん(女) (保護者 崇靖さん・上2)

おくやみ

西村 昇さん (76歳・上1)
尾田 卷子さん (95歳・海川)
福本 菊代さん (95歳・海川)
高本 實さん (96歳・樽屋)

編集後記

日吉津村盆踊り花火大会が開催されました。盆踊りではたくさんのお大人と子どもが入り交じり、日吉津音頭に熱中されており、本当に素敵でした。私は久しぶりに日吉津村の上空に打ち上がる花火を生で見て、改めて夏らしい雰囲気を感じることができました。皆さんはどうでしたか？また来年も楽しみですね！





日吉津村盆踊り花火大会が開催されました！

8月16日(金)、日吉津村の夏の風物詩、盆踊り花火大会が開催されました。

子どもたちの可愛いダンスから始まり、豪華景品が当たる抽選会では、たくさんあった抽選券はすぐに配布終了！今年も会場を埋め尽くす多くの参加者があり、屋台は長蛇の列、盆踊りでは幼児から高齢者まで幅広い年代の方が、のびのびと楽しんでおられる姿が印象的でした。

準グランプリ獲得、おめでとうございます

ヨガインストラクター／マヤ暦アドバイザー等としてヨガスクール＆サロンを運営しておられる関智恵美さん（村在住）が、7月20日に愛知県で開催された「Beauty Japan Wellness」に出場し「準グランプリ」を獲得されました。「Beauty Japan」とは、7つのコンセプトをもとに美しく社会貢献する女性を発掘することを目的としています。日本大会出場に向けて応援しております。



▲表敬訪問のため来庁された関智恵美さん（右）

日時：9月27日(金) 9:30～11:00

場所：日吉津村役場



献血にご協力をお願いします

400mlの**全血献血**を実施します。

受付から採血まで30分程度で終わります。

年齢が18～64歳の方と65～69歳の方（60～64歳の間に献血経験がある方）でご協力いただける方は、直接会場へお越しください。

献血者数15名以上を目標としています。

病気やケガ等で輸血を必要としている患者さんの命を救うため、一人でも多くの方のご協力をお願いします。

問 住民課（27-5951）

ひえづのふるさと納税

ふるさと納税制度は「好きなまちやむらを応援したい」「ふるさとを大切にしたい」など、応援したいまちやむらへの寄附金です。令和5年度の寄附金額は、6,613万1千円でした。

全国からいただいたご寄附は、むらづくりの財源として大切に活用させていただきます。

むらづくりに活用しています！

令和5年度の1年間で日吉津村に寄せられたふると納税の寄附実績と、寄附金の活用例の一部を紹介します。

寄附件数……1,885件

寄附金総額……6,613万1千円

日吉津村へのふるさと納税使い道別内訳

使い道	件数	寄附金額
環境保全	461件	14,377,000円
地域福祉	292件	11,276,000円
教育振興	449件	16,260,000円
指定なし	683件	24,218,000円

活用例

コミュニティ活動支援事業／

地域コミュニティ活動の充実を図り、活力のある安心して暮らせるまちづくりを支援します。



返礼品で全国へ魅力発信！

ご寄附いただいた全国の方へ、日吉津村の魅力が詰まった特産品を返礼品として贈呈しています。数ある中から、一部の返礼品を紹介します。



●おおた農園『鳥取県産いちご』

「美味しいいちごを作る」。

そのために手間を惜しまず安心安全ないちごの栽培に取り組んでおられます。品種は、あきひめ・かおりの・紅ほっぺ・とっておきの4種をお届け。



●メ・ラボ『メダカ厳選おまかせセット』

村内のイベントでも大人気のメダカ。

キラキラなラメが綺麗なメダカや高級メダカを約27種類飼育されており、全国のメダカ好きな方からのご寄附があります。



これからのむらづくりのために村外のご友人、ご親戚などへふるさと納税をご紹介ください。

ご寄附いただいた方には、海産物、農産物などをお礼の品としてお贈りしています。

詳細は、村ホームページをご覧ください。

日吉津村ふるさと納税



くらしのカレンダー

月 Mon 火 Tue 水 Wed 木 Thu 金 Fri 土 Sat 日 Sun

  秋の全国交通安全運動 21日(土)～30日(月)						1 村民球技大会 ソフトバレーボール ◎8:30～ ◎農業者トレーニングセンター グラウンドゴルフ ◎9:00～ ◎海浜運動公園芝生広場
2	3 特定健診・健康診査・ がん検診(3～6日) ◎ヴィレステひえづ ★要予約	4 家族のつどい ◎10:00～11:30 ◎ヴィレステひえづ	5	6	7	8
9	10	11 ひえづ出前図書館	12	13	14	15
16 敬老会・ダイヤモンド婚・金婚祝賀会 ◎日吉津小学校体育館	17	18 行政相談・人権相談 ◎13:30～15:30 ◎ヴィレステひえづ	19	20	21 ルディック・ウォーク教室 ◎13:30～15:00 ◎農業者トレーニングセンター(集合)	22
23	24 あたまイキイ音読教室 ◎10:00～11:00 ◎ヴィレステひえづ	25 ひえづ出前図書館	26 がん検診(乳・子宮) 骨粗しょう症検診 ◎ヴィレステひえづ ★要予約	27 献血 ◎9:30～11:00 ◎日吉津村役場	28 夜の図書館 ◎19:00～21:00 ◎ヴィレステひえづ	29 村防災訓練
30						おはなし会 ◎11:00～11:30 ◎ヴィレステひえづ

9月のゴミ収集日

※もえるゴミ、もえないゴミは当日朝8時30分までに集積所にお持ちください。
※各自治会の決められた排出場所を守りましょう。

●もえるゴミ(祝日収集あり)

月・木	日下口・海川
火・金	日上1・日上2
水・土	富吉・今吉・樽屋

●もえないゴミ(祝日収集なし)

火	富吉・今吉・樽屋
木	日上1・日上2 日下口・海川

●布・プラスチック類(資源ゴミ)

毎週水曜日
※海川・富吉 終日

●発泡スチロール(資源ゴミ)

第3金曜日(9月20日)
※富吉 終日

●その他資源ゴミ

終日

●蛍光灯

第4土曜日(9月28日)
※今吉・富吉 終日

●乾電池

終日

問 住民課 ☎27-5951

今月の納税

- ◆ 村県民税 第3期
- ◆ 国民健康保険税 第3期
- ◆ 後期高齢者医療保険料 第3期

納期限 9月30日(月)

※期限内におさめてください。



発行/日吉津村役場

〒689-3553 鳥取県西伯郡日吉津村大字日吉津872-15
☎0859-27-0211(代) ☎0859-27-0903 ①<https://www.hiezu.jp>
編集/総合政策課(☎0859-27-5954) 印刷/今井印刷株式会社

各種SNS

f hiezu.jp

ig hiezu_son

X @hiezu_son

LINE @hiezu_son



UD FONT by MORISAWA

●村広報誌の音声データをご希望の方は、日吉津村図書館へ ☎0859-27-0204 ☎0859-27-0624